



DBK ポップアップトースター

取扱説明書 〈保証書付〉

型式：DKT090



■お客様へ

- このたびは、DBKポップアップトースターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- この「取扱説明書 〈保証書付〉」は、トースターのお取扱方法、および保証等について説明しています。
- 安心して使用いただくために必ずお読みいただき、末長く手元に保管してご活用ください。

■目次

・安全上のご注意	2~3
・各部の名称とはたらき	4
・操作部の説明	5
・ご使用前の準備	5
・パンの最大寸法	6
・ご使用上の注意とポイント	6
・ご使用方法	7~9
・お手入れの方法	10
・保証書・アフターサービスについて	10
・故障かな?と思ったら	11
・製品仕様	11
・保証書	12

■安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。
- 表示と意味は次のようにになっています。

	警 告 : この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注 意 : この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 絵表示の例

	禁止（してはいけないこと）を示します。
	強制（必ずすること）を示します。

●設置上のご注意



警 告

電源コードやプラグについて



次のことを必ず守る
(火災や感電の原因になります)

- 定格15A以上のコンセントをトースター専用で使う。
- 電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、乾拭きする。
- 電源コンセントは交流100Vを使用する。
- 電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに電源プラグを持って抜く。
- 電源プラグはコンセント根元までしっかりと差し込む。
- 長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜く。
- 運転中は電源コードが本体に触れないようにする。



次のことはしない
(火災や感電の原因になります)

- 延長コードを絶対に使用しない。
- コンセントの差込口がゆるいときには使用しない。
- 電源プラグやコードが傷んでいるときは使用しない。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重いものを載せたり、高温部に近づけない。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしたり、操作しない。



警告

使用について



次のことはしない

- カーテンや可燃物の近くで使用しない。（火災の原因になります。）
- ナイフやフォークなど金属製のものを中に入れない。（火災や感電の原因になります。）
- 可燃スプレーを近くで使用したり、スプレー缶を近くに置かない。（火災の原因になります。）
- 本体内部に手を入れない。（感電ややけどの原因になります。）
- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。（感電ややけどの原因になります。）

異常・故障について

(火災や感電の原因になります)



- 絶対に分解したり、修理・改造はしない。



- 製品の異常時や故障のときは、電源プラグを抜き、弊社または販売店へ連絡する。



注意

使用について



次のことを必ず守る

- パンくずトレイを定期的に清掃し、必ず装着して使用する。（火災の原因になります。）



次のことはしない

- 使用中や使用直後に、高温部に触れない。（やけどの原因になります。）
- 不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使用しない。（転倒して火災の原因になります。）
- 湿気の多いところや水のかかるところで使用しない。（感電や漏電の原因になります。）
- 使用中は本体から離れない。（発火の原因になります。）
- バターやジャムなどを塗ったパンを焼かない。（発火の原因になります。）
- 指定寸法以外のパンや変形したパン、またはパン以外のものを入れない。（発火・異常動作の原因になります。）
- 古いパンや乾燥したパンを焼かない。（発火の原因になります。）

- お読みになった後は、お使いになる人がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- この商品を他の人に譲渡するときは、新しく所有者となる人が安全な正しい使い方を理解するために、この「取扱説明書」を商品本体の目立つところに必ず貼付してください。

■ 各部の名称とはたらき

●スロット

トーストするパンを挿入します。



パン以外入れないでください。

●スイッチレバー

トーストを開始するときに下一杯まで下げます。
加熱中はレバーが下で固定されます。

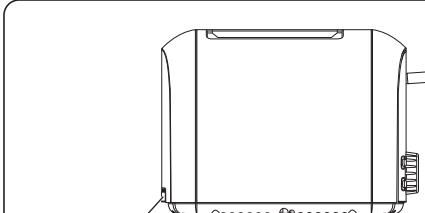
●パンくずトレー

●操作部

●電源コードと電源プラグ



延長コードは使用しないでください。



お手入れの際、トレーを手前に引き抜いて外します。

■ 操作部の説明



キャンセルボタン：運転を中止して、パンをポップアップします。



加熱中はランプが点灯します。



再加熱ボタン：冷めてしまったパンを再加熱する際に使用します。



ダイヤル設定に関係なく約30秒間加熱します。



解凍ボタン：冷凍されたパンをそのまま焼く場合に使用します。



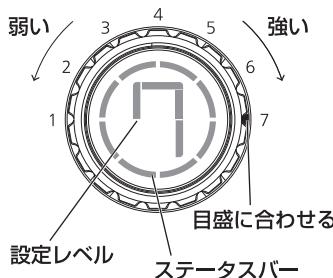
通常のダイヤル設定より10～20%程度長く加熱します。



ベーグルボタン：外側のヒーターのみ加熱します。

ベーグルなど片面のみトーストする際に使用します。

焼き加減



焼き加減調整ダイヤル

焼き加減を調整します。

運転中、設定レベル（1～7）と進捗具合が表示されます。

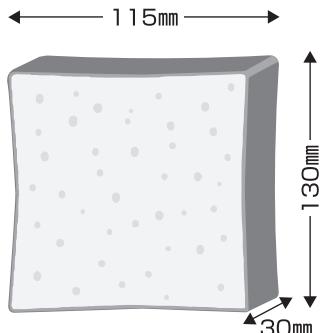
進捗具合を示す8本のステータスバーが運転開始とともに6時の位置から順に消えていき、最後のバーが消えるとスイッチレバーが上がって運転を終了します。

■ ご使用前の準備

1. 梱包の袋、紙、説明書など全て本体から取り外してください。
2. パンを入れるスロットに梱包材の破片などがないか確認してください。
3. パンくずトレーが正しく奥まで装着されているか確認してください。
4. 下記の手順でカラ運転を2回行ってください。
 - (1) 焼き加減調整ダイヤルを右いっぱいに回して“7”にしてください。
 - (2) スロットに何も入れずに、電源プラグをコンセントに差込み、スイッチレバーを下に下げてください。
 - (3) スロットが自動的に上がったら、もう一度スイッチレバーを下げるカラ運転をしてください。

※カラ運転の際ににおいが発生することがあります。異常ではありません。

■ パンの最大寸法



- ・パンは一度に2枚まで焼くことができます。
パンの大きさの目安は、115mm×130mm、厚さ30mm（4枚切り相当）までです。
- ・これ以上の大きさのパンや変形したパンを入れないでください。発火や異常動作の原因になります。

■ ご使用上の注意とポイント

注意

- トースター使用中はトースターの傍から離れないでください。
- バターやジャムなどを塗ったパンを焼かないでください。パンが発火することがあります。
- 干しうどうなどの乾燥果物入りのパンの場合、表面にある乾燥果物はあらかじめ取り除いてください。乾燥果物が取れて、スロットの保護ワイヤーに引っ掛かり発煙、故障の原因になります。
- トースト可能なパンの厚みは最大30mmです。スロット内に引っかかるずに入れることができる厚みや形状のパン以外はを入れないでください。トーストし終わっても、パンの押し上げ機能がはたらかなくなることがあります。火災の原因になります。

ポイント

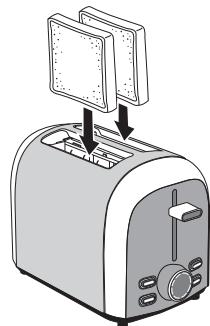
- 食パンの焼き加減は、パンの種類、厚さ、鮮度によって異なります。
- 2枚のパンを同時に焼く場合は、同じ種類、同じ厚さ、同じ鮮度のものを入れてください。
- 4枚切りパンの場合、2度焼きが必要になる場合があります。
- 乾燥気味のパンや薄いパンは、比較的早めに焼き上がりますので、焼き加減調整ダイヤルを低めに設定してください。
- 甘みの強いパンの場合は、焼き加減調整ダイヤルを低めに設定してください。
- 出来立てのパンや全麦パンの場合は、焼き加減調整ダイヤルを高めに設定してください。
- 焼き加減が十分でなかった場合はもう一度焼き直すことができますが、その際はダイヤルを低めにして焼きすぎないようにご注意ください。
- 小さめのパンは焼き加減調整ダイヤルを低めに設定してください。

■ ご使用方法

●パンを焼く

1. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

2. パンをスロットに入れてください。



3. 焼き加減調整ダイヤルを回してお好みの加熱レベルを選択してください。

焼き加減の目安 : 1~2 薄め
3~4 ふつう
5~7 濃いめ

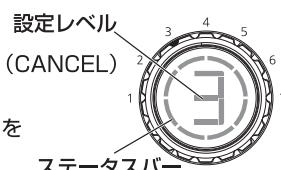
1枚だけ焼く場合はダイヤルを一目盛り弱くしてください。



4. スイッチレバーを下いっぱいに下げてください。

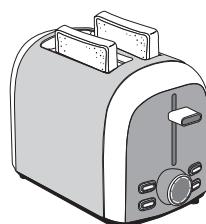
設定レベルとステータスバーが表示され、キャンセルボタン (CANCEL) が点灯します。

途中で運転を止める場合はキャンセルボタン (CANCEL) を押してください。



5. 設定時間が経過すると、自動的にスイッチレバーが上がり、運転が終了します。パンを取り出してください。

注・パンやトースター本体が熱くなっていますのでやけどの注意ください。小さいパンなどスロットから取り出しがちのときは、スイッチレバーを上げながら取り出してください。



●冷めたパンを再加熱する [REHEAT]

再加熱 (REHEAT) 機能は、パンに焦げ目をつけることなく再加熱するものです。
ダイヤルの位置に関係なく約30秒間加熱します。

1. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
2. パンをスロットに入れてください。
3. スイッチレバーを下げる、すぐに再加熱ボタン (REHEAT) を押してください。

REHEAT



- ・ヒーター加熱中は、キャンセルボタン (CANCEL) と再加熱ボタン (REHEAT) が点灯します。
4. 約30秒後に自動的にスイッチレバーが上がり、運転が終了します。
パンを取り出してください。

●冷凍パンを焼く [DEFROST]

冷凍されたパンを焼く場合に選択します。

選択されたダイヤル設定よりも10~20%程度長く加熱します。

1. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
2. 冷凍されたパンをスロットに入れてください。
3. 烧き加減調整ダイヤルを回してお好みの加熱レベルを選択してください。
4. スイッチレバーを下げる、すぐに解凍ボタン (DEFROST) を押してください。

DEFROST



- ・ヒーター加熱中は、キャンセルボタン (CANCEL) と解凍ボタン (DEFROST) が点灯します。
5. 設定時間が経過すると、自動的にスイッチレバーが上がり、運転が終了します。
パンを取り出してください。

●片面を焼く〔BAGEL〕

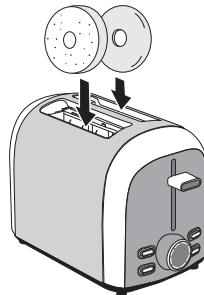
パンの外側のみ加熱します。

ベーグルやイングリッシュマフィンなど片面のみ焼きたい場合に選択してください。

1. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

2. 焼きたい面を外側に向けてパンをスロットに入れてください。

※厚さ30mmを超えるベーグルやイングリッシュマフィンは、
半分に切ってから入れてください。



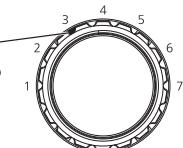
3. 焼き加減調整ダイヤルを回してお好みの加熱レベルを選択してください。

焼き加減の目安 : 1～2 薄め

3～4 ふつう

5～7 濃いめ

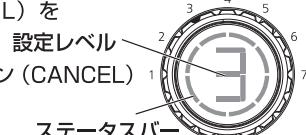
お好みレベルに合わせる



1枚だけ焼く場合はダイヤルを一目盛り弱くしてください。

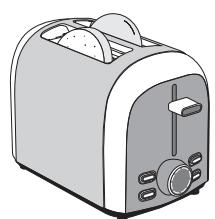
4. スイッチレバーを下げる、すぐにベーグルボタン（BAGEL）を押してください。

設定レベルとステータスバーが表示され、キャンセルボタン（CANCEL）とベーグルボタン（BAGEL）が点灯します。



5. 設定時間が経過すると、自動的にスイッチレバーが上がり、運転が終了します。パンを取り出してください。

注・パンやトースター本体が熱くなっていますのでやけどのご注意ください。小さいパンなどスロットから取り出しにくいときは、スイッチレバーを上げながら取り出してください。



■ お手入れの方法

お手入れをする際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分に冷めてから行ってください。

● パンくずトレーのお手入れ

ご使用前にパンくずトレーを引き出し、パンくずがないことを確認してください。

1. パンくずトレーは、操作部の反対側の下の方にあります。手前に引っ張って外してください。
2. パンくずトレーにあるパンくずをきれいに取り除いてください。
3. パンくずトレーについた落ちにくい汚れは、食器用中性洗剤をスポンジにつけて落とし、水できれいに流してください。
4. パンくずトレーを完全に乾かしてから本体に取り付けてください。

注意：・パンくずトレーを取り付けずにトースターを、使用しないでください。

・パンくずトレーをアルミホイルやラップでカバーしないでください。

● 本体のお手入れ

本体外郭は乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れが落ちない場合は、水で軽く湿らせて汚れを拭いてください。

■ 保証書・アフターサービスについて

○この商品には保証書を添付しております。

保証書は本取扱説明書12ページにございます。

○保証書はお買上げの販売店で発行しあ渡しますので、所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

○この保証書は紛失しても再発行致しませんので、大切に保管してください。

○保証期間はお買上げ日より1年間です。

保証期間中の修理でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

○保証期間経過後の修理については有料修理となります。

保証期間外の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

○修理品に関するお問い合わせ :

日本ゼネラル・アプライアンス(株) 技術部 TEL (03) 5643-1331(代)

○修理品の送り先 :

〒210-0869 神奈川県川崎市川崎区東扇島22-4 SBSロジコム(株) JGA修理センター

TEL (044) 281-2171 (こちらでは修理品に関するお問い合わせには対応できません。)

故障内容を明記の上、お送りください。

保証中の場合は、保証書（またはコピー）もしくは購入日を確認できるものを添付してください。

○補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 故障かな？と思ったら…

症 状	考えられる原因	対処方法
スイッチレバーを下げてもすぐに戻ってしまう	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグが確実に差し込まれているかチェックしてください。
	ブレーカーが落ちていませんか？	ブレーカーが落ちていないかチェックしてください。
パンが上がりこない	パンが引っかかるっていませんか？	サイズが大きかったり、反ったり、変形しているパンは途中で引っかかることがあります。電源プラグを抜き十分冷めた上で、木製の箸などでつまみ出してください。金属製の箸は使用しないでください。
パンの焼き上がりが薄い	焼き加減調節ダイヤルの設定が低くありませんか？	ダイヤル設定を見直してください。
	冷凍したパンを通常の設定で運転していませんか？	冷凍パンを焼く（P.8）を参照してください。
	水分を多く含んだパンを焼いていませんか？	ダイヤル設定を見直してください。
パンが焦げる	焼き加減調節ダイヤルの設定が高くありませんか？	ダイヤル設定を見直してください。
	厚さの異なるパンを焼いていませんか？	ダイヤル設定を低めに設定してください。
	1枚で焼いていませんか？	本体内側のヒーターはやや強く加熱しますので、ダイヤル設定を低めに設定してください。
煙や焦げたにおいがする	使い始めは煙や焦げた臭いがすることがあります。	様子をみながらしばらく使用すると煙やにおいは出なくなります。
	パンくずトレーにパンくずがたまっている。	パンくずを取り除いてください。

■ 製品仕様

品名	ポップアップトースター
型式	DKT090
電気定格	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	850W
外形寸法	幅162×奥行280×高さ195mm
スロット内寸法	長さ135×幅31×深さ118mm
重量	1.4kg

DBK ポップアップスター 保証書 持込修理

型 式	DKT090		
お買い上げ日	年 月 日		
保証期間 (お買い上げ日より)	本体 1年		
お客様 ご住所 (フリガナ) お名前	□□□-□□□□	TEL () -	様
販 売 店	店名 住所	TEL () -	

- この保証書はお買上げの日から1年間、下記の条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明な場合には、お買上げの販売店または下記に記載してある弊社にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- (1) 万一、上記に示す保証期間内に正常な使用状態で、材料あるいは製造上に起因する故障が発生した場合には、無料修理致します。
- (2) 無料修理は、お買上げの販売店または下記に記載してある弊社にご依頼ください。
また、無料修理をお受けになる際は、必ず本書をご提示ください。
- (3) 離島で本製品を郵送等で修理依頼される場合には、その郵送等に係わる費用は実費を頂きます。
- (4) 次の様な場合には、保証期間中であっても、有料修理となります。
 - (イ) 誤った使用方法あるいは取扱上の不注意による故障や損傷。
 - (ロ) 不当な修理や改造によって生じた故障や損傷。
 - (ハ) お買上げ後の輸送、落下等による故障や損傷。
 - (ニ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害や異常電圧等による故障や損傷。
 - (ホ) 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両や船舶への搭載）に使用した場合の故障や損傷。
 - (ヘ) 本書の提示がない場合。
 - (ト) お買上げ年月日、お客様名、販売店名等で記入が必要と定めた事項の記入がない場合、又は字句が書き替えられた場合。
- (5) 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid in Japan

日本ゼネラル・アフライアソス株式会社



〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-30-1 9F
TEL (03) 5643-1331 (代) FAX (03) 5643-1335

PUB.NO.85U2301